

平成23年度 上春別中だより《第14号》

みずなら



<発行責任者>
校長 亀 彰

(11月14日 発行)

指 標：『明日の自分のために今日頑張れる人』

< 教育 目 標 >

知性を磨き 心豊かに逞しく

< 校 訓 >

自主 実践 協調

< めざす生徒像 >

自ら感じ 考え 行動する生徒

後期生徒会役員選挙

学校祭が終わり、生徒会も3年生から1・2年生への交代の時期がやってきました。11月2日(水)は後期生徒会の役員選挙が行われました。会長には

会長に前 さん、副会長には向 君、そして書記には白 さんが立候補しました。それぞれ、新しい生徒会を引き継ぐにあたって「団結」、「明るく」、「元気」、「笑顔」、「きれいな」などをキーワードに自分達の理想とする学校作りを全校生徒にアピールするとともに、協力を訴えていました。

また、日程の都合で役員選挙を終えてすぐに後期の委員会の体制作りを行い、4日(金)には新しい後期の委員会活動をスタートさせました。今年生徒数が増えたとは言え、まだ12名です。全校体制での委員会活動が組織されます。どの子も何かしら役割を持って活動しています。そんな中で身に付けていく自立の心を大切にしていきたいとともに、一人ひとりの活動の様子を丁寧に見ていってあげることで生徒の持つ力を伸ばしてあげたいと考えています。

後期の生徒会、前期にも増して大いに活躍を期待できる面々が集まりました。頑張り、上春中生徒会!!

地区文化祭

11月6日(日)に、上春別地区の

文化祭が行われました。中学校は学校祭で発表した全校合唱、バンド演奏、全校舞踊を発表しました。中学校とは

違い、とても良い環境での発表で、どの子も学校祭に来ていただけ

なかった方々に向けて精一杯発表をしました。全校合唱時にややざわついていた会場でしたが、バンド演奏が始まり、会場が静かになり、聴衆の方々が演奏に聞き入っているのがわかりました。また、舞踊では全校生徒10名(2名が怪我等で参加できず)+1名(可愛い女の子=1年生の妹)で発表し、会場から手拍子が自然にわきあがり、その中でノリノリの発表をすることができました。



早寝、早起き、朝ごはん、テレビを止めて外遊び

別海町合同音楽祭に参加

11月8日(火)に別海町の小中学校、高校が集まり合同音楽祭が行われました。今回、本校の発表は「チェリー」と「絆」を発表しました。開会式直後の発表で少し緊張気味でしたが、きれいなハーモニーを会場に響かせていました。



中3租税教室

11月10日(木) 根室税務署から講師に大氏を招き、中3の租税教室を行いました。「税金は何故必要

なのか」、「税金の使い方」など、パワーポイントを使いわかりやすく説明していただきました。

生徒は真剣な表情で授業を受けていました。



職場体験学習

11月10・11日(木・金)の二日間、2年生の職場体験学習が行われました。

今年は先生志望、動物関係、飲食関係を生徒が希望していましたので、小学校、別海動物病院、ともだち食堂において職場体験を実施しました。

内君は小学校で1・2年生の吉先生、丸先生にそれぞれ指導していただきました。「啓先生!」と子ども達から呼ばれて、少し照れくさそうでしたが、子ども達と一緒にスポーツや遊び、勉強を頑張っていました。向君は別海動物病院の森先生に実際に手術の様子を見せていただいたり、動物の世話をしました。日頃、家で牛の世話をしている向君は大変動物の扱いがうまく、お褒めの言葉をいただきました。前さんは厨房で洗い物や調理のための準備、店での配膳やテーブルの後片付け等に一生懸命取り組んでいました。教えていただいたキャベツの千切りのコツはこれからの調理実習等で生かされそうです。二日間があっという間に過ぎ、事業主の方から「もっといろいろなことを教えたい。」との声もいただきました。本当にうれしく思います。ご協力、感謝します。

